



海岸で水遊びを楽しむ子どもたち＝3日午後、静岡市清水区三保

県内、今年初の猛暑日

清水区で36.6度 熱中症17人搬送

県内は3日、梅雨前線に南から暖かく湿った空気が流れ込んだのに加え、よく晴れて気温が上昇した。静岡地方気象台によると、静岡市清水区で最高気温36.6度、駿河区で35

・8度と今年初の猛暑日(最高気温35度以上)を記録した。

このほか、最高気温は浜松市天竜区船明33.6度、熱海市網代32.8度、川根本町32.7度など。県内18の観測地点のうち7地点で今年最高を更新した。同気象台は、今年初めて高温注意情報を発表した。

静岡市清水区の三保真崎海岸では海水浴やバーベキューを楽しむ人々の姿が見られた。

熱中症とみられる症状で病院に運ばれる人も相次ぎ、静岡新聞社の午後8時までのまとめでは少なくとも17人が搬送され、軽症12人、中等症が5人だ

2016年7月4日 朝刊

つた。
4日以降の数日間も高温が予想されることから、気象台はこまめな水分補給など熱中症対策を呼び掛けている。

①猛暑日とは、どんな日のことですか。

[]

②熱中症を防ぐ対策を書きましょう。

[]

③暑い夏だからこそ、やってみたいことを書きましょう。

[]

年 組 名前